

2024年1月22日
株式会社JPX総研
株式会社日本経済新聞社

JPX日経インデックス400等の算出要領の改定に関する 指数コンサルテーションへの対応について

株式会社JPX総研及び株式会社日本経済新聞社（以下「指数算出者」という。）は、2023年11月22日から同年12月21日までの間、JPX日経インデックス400及びJPX日経中小型株指数（以下「JPX日経インデックス400等」という。）の算出要領の改定について指数コンサルテーションを実施しました。

本指数コンサルテーションで寄せられたご意見の概要及び指数算出者における検討の概要並びに決定内容等は下記のとおりです。

記

1. 寄せられたご意見及び検討の概要

今般の改定は、定性スコア算定に用いる項目「独立した社外取締役・女性役員の選任」のうち、女性役員の選任に関する判定基準の見直しを行うことで、JPX日経インデックス400等のコンセプトである「『投資者にとって投資魅力の高い会社』で構成される株価指数」の更なる強化を目指したものです。

本指数コンサルテーションを通じて複数のご意見を受領しましたが、本改定の趣旨に賛成のご意見が多数であり、反対のご意見はありませんでした。

以上を踏まえ、本指数コンサルテーションでお示した提案内容のとおり、JPX日経インデックス400等の算出要領を改定することといたします。

指数算出者としては、本改定が、各上場企業における女性の育成・登用を着実に進め、管理職、更には役員へという女性登用のパイプラインの構築に向けた取組を推進する一助となることを期待しております。

なお、本指数コンサルテーションでは、銘柄選定時における定性スコアの影響度合い及び定性スコアの算出方法についてのより詳細な情報開示を求めるとのご意見並びに定性スコアの最終スコアに対する影響度合いを高めるべきとのご意見も受領いたしました。

本定性スコアについては、スコア自体は非公表としているものの、恣意性を排した運用を行っております。また、JPX日経インデックス400等において、定性スコアによる加点は、あくまでも総合スコアによる選定を補完するものと位置づけており、そうした考え方に基づき、総合スコアのみによる選定の場合との差異が最大でも10銘柄程度となるよう設定しております。

2. 決定内容

定性スコア算定に用いる項目「独立した社外取締役・女性役員の選任」について、以下のとおり変更します。

改定箇所	新	現
Ⅲ. JPX 日経インデックス 400 の銘柄選定 1.(2)⑤	(判定基準) ・ 社外取締役のうち独立役員に指定されている人数が取締役の総数の過半数選任されている	(判定基準) ・ 社外取締役のうち独立役員に指定されている人数が取締役の総数の過半数選任されている
Ⅲ. JPX 日経中小型株指数の銘柄選定 1.(2)⑥	・ 役員のうち、有価証券報告書の「役員の状況」に記載の情報に基づく <u>女性役員の比率が 30%以上</u>	・ 役員のうち、有価証券報告書の「役員の状況」に記載の情報に基づく <u>女性役員が 1人以上選任されている</u>

3. 実施時期（予定）

2024 年 8 月の定期入替から適用します。

以 上